

患者の皆様へ

令和2年3月27日
糖尿病代謝内分泌内科

現在、糖尿病代謝内分泌内科科では、「経過観察中に副腎腫瘍の増大、ホルモン産生能の悪化を認める良性副腎皮質腫瘍の臨床的特徴の解明」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では（2014年から2019年の間の副腎腫瘍）の診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「経過観察中に副腎腫瘍の増大、ホルモン産生能の悪化を認める良性副腎皮質腫瘍の臨床的特徴の解明」

2. 研究の意義・目的

「診断時に、副腎腫瘍の増大やホルモンの増加を将来的に起こす可能性があるのか予測するパラメーターを同定できれば臨床的に有用」

3. 研究の方法

「2014年から2019年の間において、診療録に記載されている身長、体重、病歴、ホルモン値、副腎病理所見と画像所見との関連性を調べます」

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院内分泌研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院 糖尿病・代謝・内分泌内科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院糖尿病・代謝・内分泌内科

医師 鈴木佐和子

043（222）7171 内線 5255